

## 令和3年度 蕨市市民参画と協働の実施状況(案)

分野	項目	根拠条項	R2実施状況	R3実施状況	指標	※参考:将来ビジョン		達成状況	将来ビジョン目標値(R5)	市の考え
						R2	R3			
市民参画	審議会等による審議	第7条第1項第1号	審議会等:73(職員のみで構成する審議会等を除く) ・開催した審議会等:40 (公開:26(計47回開催、うち書面開催15回)、非公開又は一部非公開:14) ・開催した審議会等の傍聴人数合計:2人	審議会等:73(職員のみで構成する審議会等を除く) ・開催した審議会等:39 (公開:29(計48回開催、うち書面開催16回)、非公開又は一部非公開:10) ・開催した審議会等の傍聴人数合計:1人	公開した審議会等1回あたりの傍聴人数	0.06人	0.03人	-	-	市ホームページなどで、審議会等の開催を周知しているが、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛等の影響を受け、傍聴人数がさらに減少している。
	審議会等の公開と委員の選任	第8条	公募委員を含めるものとする審議会等:11 うち公募委員が含まれる審議会等:11	公募委員を含めるものとする審議会等:12 うち公募委員が含まれる審議会等:12	審議会等の公募委員の割合	20.9%	20.8%	○	20%以上	対象となる全ての審議会等で公募枠を設け、公募委員の割合は「審議会等の委員の公募に関する要綱」で規定する20%以上を維持している。 今後も、新規の審議会等を立ち上げる場合や委員の選任を行う場合に公募枠の確保を図っていく。
	パブリック・コメント	第7条第1項第2号	(1)蕨市個別施設計画【0件】 (2)蕨市DV防止基本計画(第3次)【17件】 (3)蕨市手話言語条例【39件】 (4)蕨市障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画【13件】 (5)第8期蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画【2件】	(1)蕨市国土強靱化地域計画【8件】 (2)蕨市多文化共生指針【13件】 (3)蕨市都市計画マスタープラン【3件】 (4)蕨市立地適正化計画【0件】 (5)蕨市景観条例【0件】 (6)蕨市景観計画【0件】	パブリック・コメント1回あたりの意見数	14.2件	4.0件	×	4件	令和3年度は令和2年度と比較し、1回あたりの意見数が減少したが、将来ビジョンで示す目標値以上となった(1回あたりの意見人数は令和3年度の7.2人から令和3年度は0.8人と減少)。 パブリック・コメントの実施に当たっては、広く意見を求めるため、素案の設置場所など案件に応じた工夫に努めているが、引き続き、パブリック・コメントの目的や実施の周知徹底を図っていく。
	意向調査	第7条第1項第3号	(1)蕨市市民意識調査【回答率46.1%】 (2)配偶者からの暴力に関する調査【回答率33.6%】 (3)デートDVについての意識調査【回答率100%】 (4)蕨市障害者福祉に関するアンケート調査【回答率49.1%】	(1)蕨市市民意識調査【回答率45.3%】 (2)水道に関する市民意識アンケート調査【回答率40.0%】	市民意識調査の回答率	46.1%	45.3%	○	45%	・市民意識調査については、令和3年度に設問の見直しや外国人向け調査票の作成を実施した。回答率は、令和2年度に続き、将来ビジョンで示す目標値以上となった。お礼状兼協力依頼の送付などを実施し、引き続き、回答率の向上に努めていく。 ・意向調査については、引き続き、計画の策定など、意向調査が効果的と思われる場合の実施を促していく。
	意見交換会	第7条第1項第4号	(1)手話言語条例制定準備会(全4回)【13人】 (2)都市計画マスタープラン等の策定に伴う意見交換会(全8回)【延べ84人】 ※市長タウンミーティングについては新型コロナウイルス感染防止のため中止	市公式Youtubeチャンネルでの動画配信、行政広報番組「ハローわらび」での番組放送により市長タウンミーティングを実施。市民の皆さんからご質問・ご意見を募集し、回答のうち主なものを動画配信・番組放送するとともに、市ホームページで回答を公表した。【質問数71件】	市長タウンミーティングの参加者	-	-	-	現状値以上	・市長タウンミーティングについて、令和3年度は新たな試みとして動画配信及び番組放送により実施した。 ・意見交換については、引き続き、計画の策定など、意見交換が効果的と思われる場合の実施を促していく。
	ワークショップ	第7条第1項第5号	実施なし	実施なし	ワークショップの開催回数・人数	-	-	-	-	令和3年度は令和2年度に続いて開催実績がなかったが、引き続き庁内への周知に努め、実施の可能性を促していく。

## 令和3年度 蕨市市民参画と協働の実施状況(案)

分野	項目	根拠条項	R2実施状況	R3実施状況	指標	※参考:将来ビジョン		達成状況	将来ビジョン目標値(R5)	市の考え	
						R2	R3				
協働	協働の環境づくり	第10条	<p>1.蕨市協働推進月間(毎年8月)にあわせて、わらびネットワークステーション情報紙に「シンボルマーク」と「キャッチフレーズ」を活用し、周知に努めた。</p> <p>2.係長、専門員及び主査級の職員と市民が合同で協働のまちづくり研修を実施し、協働意識の向上に努めた。</p> <p>3.わらびネットワークステーションにおいて、市民活動の支援となる以下の事業を実施。</p> <p>(1)市民活動に関する各種情報の収集及び提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動団体情報のファイル閲覧</li> <li>ホームページの充実</li> <li>情報紙の発行【年4回】</li> </ul> <p>(2)市民活動等に関する相談事業【444件】</p> <p>(3)わらび市民活動人材ネットつながるバンク【登録74件、マッチング2件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「市民活動セミナー」開催による資質向上</li> <li>「ちょこっとセミナー」の実施【0件】</li> </ul> <p>(4)NPO法人等市民活動団体及びボランティア等育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動ネットワークフォーラム2020【中止】</li> <li>市民活動セミナー「Zoom使い方講座」【延べ66人参加】</li> </ul> <p>4.市民活動の支援として市立病院ギャラリーやコミュニティバス等で市民活動団体等を紹介する展示を実施した。</p>	<p>1.蕨市協働推進月間(毎年8月)にあわせて、わらびネットワークステーション情報紙に「シンボルマーク」と「キャッチフレーズ」を活用し、周知に努めた。</p> <p>2.係長、専門員及び主査級の職員と市民が合同で協働のまちづくり研修を実施し、協働意識の向上に努めた。</p> <p>3.わらびネットワークステーションにおいて、市民活動の支援となる以下の事業を実施。</p> <p>(1)市民活動に関する各種情報の収集及び提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動団体情報のファイル閲覧</li> <li>ホームページの充実</li> <li>情報紙の発行【年4回】</li> <li>協働提案事業として団体紹介動画の作成</li> </ul> <p>(2)市民活動等に関する相談事業【581件】</p> <p>※うち19件はNPO法人わらび市民ネットの協働提案事業(オンライン相談の強化を実施)</p> <p>(3)わらび市民活動人材ネットつながるバンク【登録79件、マッチング28件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「市民活動セミナー」開催による資質向上</li> <li>「ちょこっとセミナー」の実施【0件】</li> </ul> <p>(4)NPO法人等市民活動団体及びボランティア等育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動ネットワークフォーラム2021【中止】</li> <li>市民活動セミナー【中止】</li> </ul> <p>4.市民活動の支援として市立病院ギャラリーやコミュニティバス等で市民活動団体等を紹介する展示を実施した。</p>	わらびネットワークステーションの登録団体数	252団体	209団体	×	260団体	<p>・令和2年度と比較し、令和3年度はわらびネットワークステーションの登録団体数が減、利用者数は微増となった。登録団体については令和2年度から実質解散状態の団体が多数確認されていたため、団体の現状調査を行ったところ、解散等の理由でWNSの登録を削除する団体が多くなる結果となった。コロナ禍ではあるが、新規団体の発掘も行い、今後も、協働の拠点として、施設の周知と機能強化に努めていく。利用者数については微増であったが、新型コロナウイルス感染症拡大前と比べると大きく減少している。</p> <p>・つながるバンク及び登録団体の活性化につながるよう、可能な支援を行いつつ、さらなる周知、マッチングに努めていく。</p> <p>・平成28年度から3か年、県委託事業であるアクティブシニアの社会参加支援事業を受託し、元気なシニア世代の市民活動・ボランティア活動への参加を支援する活動に積極的に取り組んできた。今後は3か年の実績・経験を生かしながら、シニアに限らない様々な取り組みに繋げていく。</p>	
		協働事業提案制度	第11条	<p>令和3年度(令和2年11月に募集)指定テーマのみの募集とし6件の提案があり、以下5件の事業が採択となった指定テーマ『新型コロナウイルス感染症対策事業』</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>団体名:NPO法人子育てママ応援塾ほっこりーの 事業名:コロナ禍における乳幼児がいる母親のための「私」ケア事業</li> <li>団体名:一般社団法人埼玉県マンション管理士会 事業名:蕨市分譲マンションアンケート調査</li> <li>団体名:特定非営利活動法人 糸ぐるま 事業名:コロナ禍におけるひきこもり支援～40代50代をターゲットに～</li> <li>団体名:WICA 事業名:世界のあそびを知ろう</li> <li>団体名:NPO法人わらび市民ネット 事業名:オンラインを使った市民活動支援事業</li> </ol>	<p>令和4年度(令和3年11月に募集)指定テーマ3件、自由テーマ3件の提案があり、以下5件の事業が採択となった指定テーマ『ウィズコロナ・アフターコロナ期における地域活性化事業』</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>団体名:特定非営利活動法人 糸ぐるま 事業名:ひきこもり相談支援</li> <li>団体名:蕨マルシェ実行委員会 事業名:蕨マルシェ</li> <li>団体名:NPO法人子育てママ応援塾ほっこりーの 事業名:乳幼児を持つ母親のための「私」ケア講座プラス多世代交流で母子ケア事業</li> <li>団体名:スポーツクラブルネサンス蕨24 事業名:蕨いきいきフィットネス事業</li> <li>団体名:蕨市地域女性団体連絡協議会 事業名:食べて・遊んで・学ぼう食育フェア 2022(仮)</li> </ol>	蕨市協働事業提案制度への応募件数	48件(累計)	54件(累計)	○	50件(累計)	<p>平成30年度に制度の見直しを図ったが、今後も積極的に周知を行い、応募団体の増加につなげていく。また、市職員にも協働事業提案制度を積極的に周知するとともに、市民活動団体の提案については、発案から実施に至るまで丁寧にサポートしていく。</p>
		市民への支援	第12条	<p>(1)公園・歩道緑地帯自主管理団体助成金、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金など、市民との協働に係る取り組みに対して、財政的な支援を行った。</p> <p>(2)蕨市ふるさとわらび応援基金条例に基づいて、ふるさと納税(ふるさと応援寄付)を受け入れ、6つの用途に対して基金を積み立てた。</p>	<p>(1)公園・歩道緑地帯自主管理団体助成金、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金など、市民との協働に係る取り組みに対して、財政的な支援を行った。</p> <p>(2)蕨市ふるさとわらび応援基金条例に基づいて、ふるさと納税(ふるさと応援寄付)を受け入れ、6つの用途に対して基金を積み立てた。</p>	ふるさとわらび応援基金の寄附件数	171件	233件	-	-	<p>引き続き、市民との協働の取り組みについては、地域課題や市民ニーズの把握に努めるとともに、対象事業の効果を見定めながら、必要な財政的支援を検討していく。</p>